

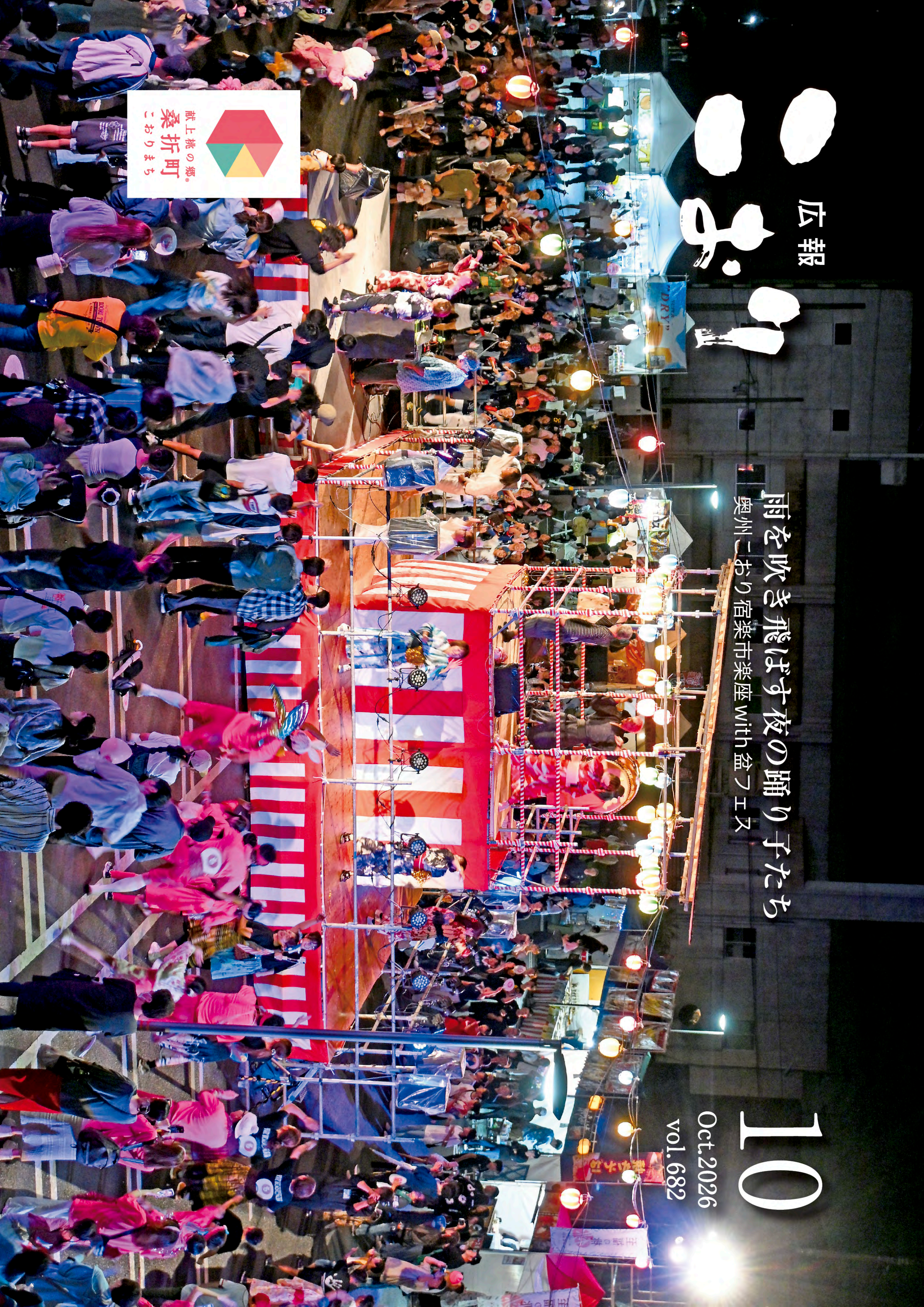
お・お・お

広報

雨を吹き飛ばす夜の踊り子たち
奥州こおり宿楽市楽座 with 盆フエス

10

Oct.2026
vol.682





奥州こおり宿

楽市楽座

with 盆フェス

令和8年8月29日



雨も吹き飛ばす盆踊り

奥州・羽州街道の追分として栄えた桑折宿の再現をメインテーマに開催する楽市楽座。今年のメインテーマは盆踊り。「地域伝統盆踊り」と、流行りの曲で行う「シンカ型BON踊り」の2部構成で開催。あいにくの空模様でしたが、参加者の熱気と活気で雨を吹き飛ばし、大盛況となりました。

<地域盆踊り主導>

追分町内会盆踊り 大字谷地青年部会 松原ふるさと豊年盆踊り

<シンカ型BON踊り主導>

BerryLu、DEFROCK、anna calla



特集 奥州こおり宿楽市楽座with盆フェス 老若男女問わず踊る夜

今年のメインは盆踊り

「奥州こおり宿楽市楽座 with 盆フェス」が8月29日、役場敷地内で開かれました。当日はあいにくの空模様でしたが、約8、500人がさまざまな出店やステージ、盆踊りを楽しみました。

奥州・羽州街道の分岐点「追分」として栄えた桑折宿の再現をテーマに開催される楽市楽座。今年のメインは盆踊り。町内3つの盆踊り団体による「地域伝統盆踊り」に加え、流行りの楽曲などにあわせて踊る「シンカ型BON踊り」を軸に、会場を盛り上げる様々なアーティストや、宮城・山形を代表する伝統芸能、各地のご当地グルメが集結しました。

多彩なオープニングステージ

雨が降る中、役場駐車場に設置した櫓^{やぐら}ステージで、総合司会に向かえた、テレビ番組でおなじみの野村浩二さんと大久保薫子さん（福島テレビアナウンサー）による開幕宣言で盆フェスが始まりました。

オープニングステージの最初を飾るのは「DEFROCK」さん、「annacalla」さん、「kainatsu」さんら、音楽アーティストによるライブパフォーマンス。

続けて、仙台の伝統芸能である「すずめ踊り」を聖和学園高等学校（仙台市）の「聖和学園雀組」が、山形の伝統芸能である「花笠踊り」を「山形大学花笠サークル四面楚歌」がそれぞれ

披露。観客は宮城・山形を代表する華やかな伝統芸能に魅了されました。

ライブステージの最後を飾るのは、人気ものまねタレントの「たむたむ&沙羅」による爆笑エンタメステージ。多彩なものまねや、ステージを降りてのパフォーマンスなど、会場を大いに盛り上げました。

1_役場駐車場に設けられた櫓ステージ
2_盆フェススタートを宣言するMCの2人
3_福島市・飯坂温泉を拠点に活動するHIPHOPクルーのDEFROCKさん
4_二本松市出身のシンガーソングライターのanna callaさん
5_「物置のピアノ」でおなじみのkainatsuさん
6・7_多彩なものまねで会場を盛り上げてくれたたむたむ&沙羅
8・9_すずめのように舞い踊る見事なすずめ踊りを披露した聖和学園雀組の皆さん
10・11・12_圧巻の花笠回しを披露してくれた山形大学花笠サークル四面楚歌の皆さん





13



14



15



16



17

13_ 桑折町消防団ラッパ隊によるファンファーレ
14_ 主催者として挨拶をする高橋町長 15_ 多くの人でにぎわう会場 16_ ホタピーと一緒に記念にパシャリ 17_ 最後まで盆フェスを盛り上げてくれた総合司会の2人と町長で記念撮影

盆踊りスタート！

夕暮れを迎えた17時40分、桑折町消防団ラッパ隊によるファンファーレでオープニングセレモニーが始まりました。主催者である高橋宣博町長の挨拶をはじめ、来賓の皆さまの挨拶や紹介を行い、いよいよ盆踊りが始まります。

町長の拍子木を合図に、まずは「地域伝統盆踊り」からスタート。町内の盆踊り団体「松原ふるさと豊年盆踊り」「大字谷地青年部」「追分町内会盆踊り」主導のもと、櫓を中心に参加者は思い思いに盆踊りを楽しんでいました。続けて「桑折町観光大使ホタピー」が登場。「ホタピーチピチ」の音頭に合わせ、お尻をフリフリと振る「ホタ

ピー音頭」を参加者たちと一緒に踊りました。そして最後は「シンカ型BON踊り」。誰もが一度は耳にしたことがある流行りの曲をメインに、スポットライトで照らされた櫓を中心に参加者は楽しそうに踊り、会場は大いに沸き立ちました。

また、会場には各地のご当地グルメや学生ボランティアの皆さんが企画した体験ブース、縁日出店など計52店舗が立ち並び、会場内は大にぎわい。人やモノの交流が盛んであった桑折宿の再現と地域伝統の盆踊り、そこから「シンカ」をした新たなBON踊りによる饗宴は、多くの人に支えられながら盛会裏に幕を閉じました。

お楽しみ大抽選会

盆踊りを一生懸命に踊っている方や、浴衣・仮装・コスプレで参加した方が参加できる大抽選会もあわせて実施。多くの企業・団体から協賛いただいた豪華景品を狙って、皆さん真剣にくじを引いていました。



子ども向け企画

盆踊りに参加した小学生以下の子どもにお菓子のプレゼントを行い、多くの子どもたちが受け取りにきました。また、一般財団法人「CARNIVALWORKS」に所属する学生たちによる「桃」にちなんだ縁日コーナーも企画。「桃射的」など、たくさんの魅力的な屋台で子どもたちを出迎えました。

子どもたちに夢を 若者に希望を 現役世代に豊かさを そして高齢者にやすらぎを

高橋町長に聞く 5期目の展望

PROFILE 桑折町出身。69歳。福島高卒、立教大経済学部中退。1987（昭和62）年から町議を6期23年務め、2003（平成15）年から2010年まで議長。2010（平成22）年の町長選で初当選。4期目任期満了に伴う「桑折町長選挙」は9月15日告示され、無投票で再選を果たした。



「みんなが幸せを実感できる
元気なまちこおり」の実現

活力とにぎわいに
満ちた町を創る

「献上桃の郷」の産地継承に向けた新規就農者・後継者の育成支援、「献上桃の郷」商標を活用したブランド力と町の知名度向上、人命や農産物を守るための有害鳥獣対策の強化などに取り組み、農家の所得向上を図ります。

また、福島北道路の桑折町内での国道4号への接続要望活動の強化や、伊達桑折インターチェンジ周辺の民間開発支援による新たな雇用創出と税収の確保、商工会などと連携した魅力的な商業環境づくりに加え、醸芳中学校西側堰下地区の民間事業者による良質な住宅環境の整備促進などを行います。

地域の特性や自然環境との調和を図り、利便性・快適性が高い機能が集約した都市的土地利用の推進を通じて、町民総生産（GDP）の増額を図り、町民所得の向上と地域経済の活性化を実現します。

危機管理に備えた
安全・安心な町を創る

役場庁舎を拠点とした危機管理に備える体制の充実をはじめ、「地域防災計画」に基づく避難訓練の実施とハザードマップの周知及び活用、避難所環境の充実、消防団の環境整備と活動の推進に取り組めます。

また、湛水防除対策の強化など自然災害に備える体制強化や防疫対策の強化に万全を

期すとともに、自助・公助・共助の考えのもと、町内会や住民自治協議会などとの連携を図り、消防・防災の強化や生活安全対策の推進に取り組めます。

暮らしと自然が 調和した町を創る

半田山や阿武隈川・産ヶ沢川などの豊かな自然環境の保全と活用を図りながら、次世代へ引き継ぎます。

「空家等対策計画」の推進による良好な居住環境の維持や、生活環境道・水路の適正な管理と整備、道路交通ネットワークの整備、都市緑化や歴史的な景観形成に取り組めます。

また、地球環境保護のため脱炭



素社会の実現を推進するとともに、循環型社会の構築に向けた再生可能エネルギーの普及と廃棄物の更なる分別及び再資源化の促進を図ります。

健康長寿で 元気な町を創る

「こおり健康楽会」の活動や各種健診の受診率向上による生活習慣病予防を進め、生涯スポーツと連携した健康増進を図ります。

老人クラブやサロン、いきいき百歳体操を通じた高齢者の生きがいづくりを支援し、高齢者の「足」となる「おでかけパス」事業を継続します。

誰もが安心して暮らせるよう、共に支え合う福祉のまちづくりを推進するとともに、生涯学習と連携した社会参加の促進に取り組めます。

子どもを大切に する町を創る

「子育てするなら桑折町」と評価されるよう、妊娠期から子育て期にわたる「桑折版ネウボラ」による切れ目のない支援に取り組

ます。

また、待機児童ゼロの取り組みや、幼稚園・小中学校の給食完全無償化、新入園児・児童・生徒への制服支給事業を継続することに加え、新たに保育料無償化を実現しながら、幼児教育の質の向上や学力向上対策、GIGAスクール構想を推進します。

小・中学校を統合し、令和12年4月に小・中一貫校として義務教育学校を開校します。



交流で絆を育む町を 創る

高品質な桃に加え、豊かな自然と歴史資源など町の強み（魅力）を最大限に活用しながらシティプロモーションを戦略的に推進し、町民の地域への愛着と誇り（桑折

プライド）を醸成します。

旧伊達郡役所や桑折西山城跡などの歴史的遺産を継承・活用するとともに、来年4月にオープンする「歴史観光交流センター」を核とした情報発信と町内周遊、歴史まちづくりを推進し、関係・交流人口の創出を図ります。また、文化の町にふさわしいコンサートや講演会などを定期的に開催します。

若者世代の移住・定住に向けた「若者定住促進事業」と「新婚世帯家賃支援事業」を継続し、本町への新たな人の流れを創出し、若者を選ばれる町づくりを推進します。

「みんなが幸せを 実感できる 元気なまちこおり」の実現

町政施行70周年を迎えた桑折町が、厳しい社会情勢やデジタル化などの課題を乗り越え、将来へ着実に歩み続けるため、持続可能なまちづくりを推進してまいります。

総合計画の将来像「みんなが幸せを実感できる元気なまちこおり」の実現に向け、「子どもたちが夢を、若者に希望を、現役世代に豊かさを、そして高齢者にやすらぎを」を目指し、全力を尽くしてまいります。

原爆投下の日に、広島を訪問 戦争・平和と向き合う3日間

平和学習派遣事業が8月5日から7日に行われ、各小学校6年生の代表児童5人が参加しました。

児童らは、広島市の平和記念式典に参列し、市長による平和宣言やこども代表の平和への誓いを聞き、原爆の子の像に千羽鶴を奉納。被爆者体験講話では、当時の惨状を語る生の声に触れることができました。また、広島平和記念資料館では、戦争や原爆の悲惨さを物語る資料を目の当たりにし、現実起こった出来事と真剣に向き合うなど、児童らは、戦争の恐ろしさや平和の尊さを熱心に学びました。



1_原爆ドーム 2_原爆の子の像に千羽鶴を奉納 3_大和ミュージアム 4_広島平和記念資料館 5・6_平和学習派遣事業報告会

voice

醸芳小 曳地 璃梨 さん



平和学習で学んだ最大のことは、現在の当たり前の日常が非常に幸せであるということです。広島での平和サミットや資料館見学、原爆ドームの視察を通じ、一発の原爆が多くの人々の命や生活を奪った悲惨な現実を知りました。また、真の平和とは人々が幸福で自由を感じられることだと理解しました。この経験で得た平和の尊さを家族や友人、後世へ語り継ぎ、核のない平和な世界の実現に向けて行動したいです。

voice

半田醸芳小 佐々木 創太 さん



広島平和学習を通じて、主に3つの大切なことを学びました。1つ目は戦争や原爆の恐ろしさで、今も苦しむ人がいることから戦争は絶対にいけないと強く感じたことです。2つ目は、世界中の人々が安心して平等に生きるための対話の重要性です。3つ目は、日本が被害者だけでなく加害者でもあった歴史です。戦争の悲惨さを知る私たちが記憶を受け継ぎ、誰もが平和に生きる世界を作りたいです。

voice

醸芳小 吉田 晶輝 さん



広島での原爆投下や資料館の展示から、一瞬で日常を奪う戦争の恐ろしさを深く学びました。また、子ども平和サミットで被爆体験講話を通じ、二度とこんな悲惨なことを起こしてはならないと強く実感しました。世界には核兵器を持つ国もありますが、平和な未来につなげていくことが大切です。戦争の悲惨さや平和の尊さを忘れず、核兵器のない未来を作るためにできることを考えていきたいです。

voice

伊達崎小 大橋 広希 さん



テレビで広島での式典を見たことがあるものの、当時は原爆の恐ろしさを詳しく理解できていませんでした。しかし、平和学習での資料館見学や被爆者の話、そして今回の式典参列を通じ、放射線による多大な犠牲や凄惨な現実を知り衝撃を受けました。当たり前の日常が幸せであること、そして戦争はそれを一瞬で奪うことを深く学び、二度と戦争や核兵器が使われないよう、平和の大切さを伝えていきたいです。

voice

睦合小 佐藤 彩結咲 さん



平和記念式典への参列や子ども平和サミットを通じ、真の平和とは争いのないことだけでなく、全ての人に安心と幸せが当たり前にあることだと気付かされました。また、被爆者の体験談や資料館の見学から、原爆の恐ろしさと残酷さを深く学びました。この歴史を他人事ではなく自分のこととして捉え、二度と過ちを繰り返さないため、これからは、戦争・平和について真剣に考え、自分と重ねて向き合っていこうと思います。



▲自分の最期の時に、何を大事にしたいか真剣にカードを選びます。

オレンジカフェに興味のある人は桑折町地域包括支援センター（☎582-1188）までお問い合わせを。

もしもの時、どう考える？ オレンジカフェもんも（町委託事業）

「オレンジカフェもんも」が8月6日、醸芳中学校で行われ、13人が参加しました。伊達地方在宅医療・介護連携支援センターの齋藤雅輝さん、本多文子さんを講師に迎え、『もしバナゲーム体験』を行いました。もしバナゲームとは、「もしもの時、残りの人生で大切にしたいことを考える、伝えるゲーム」です。

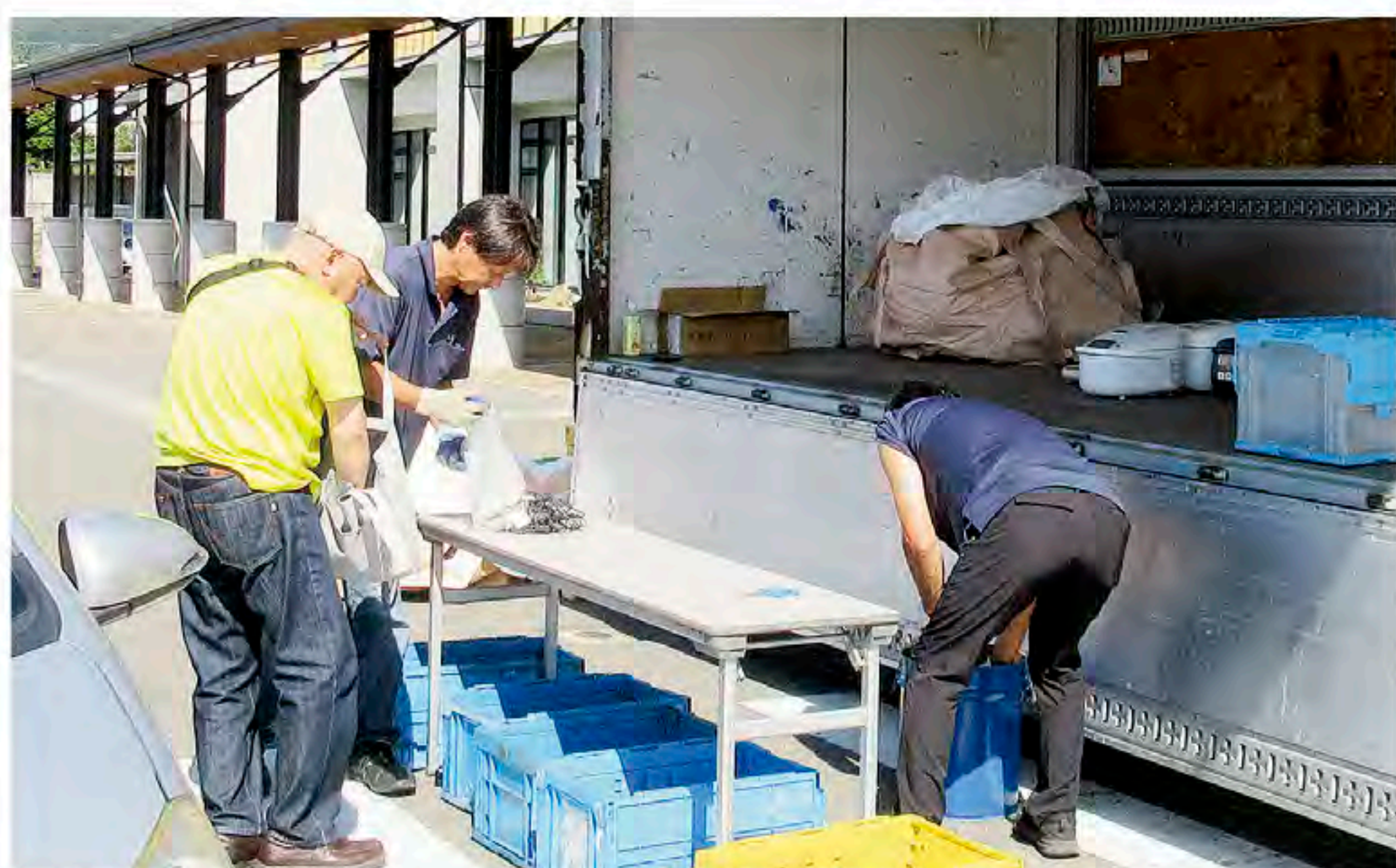
自分の最期の時をどう過ごしたいか、何を大切にしたいかをあらかじめ家族や友人と話し合い知ってもらい、元気なうちから考えておくことが大切です。参加者同士で、自分が家族を看取った経験について話をしたり、「改めて自分の大切にしたいことに気付けた」「参加して良かった」という感想が聞かれました。

古着類・小型家電特別回収 貴重な資源を再利用

ごみ減量化と貴重な資源のリサイクル推進を目的とした、古着類と小型家電の特別回収が9月5日、役場駐車場で行われ、96組がリサイクル品を搬入しました。衣服類約650キロ、小型家電約419キロが持ち込まれ、

町全体で資源再利用に対する意識の浸透がみられました。

なお、回収した小型家電はリサイクル・再資源化され、古着は東南アジア諸国に届けられたり、清掃用の布として再利用されるなど活用されます。



▶ごみの減量化、資源の再利用のための特別回収を実施

軟式野球・ソフトボールチーム 激励金贈呈

「第20回市町村対抗福島県軟式野球大会」「第13回市町村対抗福島県ソフトボール大会」に出場する桑折町チームへの、激励金贈呈式が8月24日、役場で行われました。町長が「昨年の経験を力に変え、さらなる躍進を

期待しています」とエールを送り、両チームともに「1戦1勝で勝ち抜きたい」と抱負を語りました。野球は9月5日にあいづ球場にて金山町と、ソフトは10月3日に相馬光陽ソフトボール場で泉崎村と対戦予定です。



▶（左から）町長、榑監督、羽根田監督、教育長



全国大会激励金贈呈式

全国大会での検討を祈り激励

全国大会出場が決まった選手への激励金贈呈式が8月18日、役場で行われました。激励金を贈呈した佐藤教育長は、「持てる力を存分に出し切り、さらなる活躍を期待しています」と激励しました。各種大会の出場選手は次のとおりです。(敬称略)

第34回ヤングリーグ選手権大会 幕田 啓仁^{ひろと} / 第25回全国障がい者スポーツ大会 亀岡 宗真^{そうま} / 第50回全国高校囲碁選手権大会 佐藤 樹^{いつき} / 第23回全日本一般男子ソフトボール大会 高橋 輝^{あきら} / 第80回国民スポーツ大会 バウンドテニス競技 菅野 真由美^{まゆみ}



▲佐藤教育長（左）から激励金を受けた選手の皆さん



ふくしま県北魅力体験ツアー

の住みこちをPR

移住後の暮らしを体験する、県北地方振興局主催の「ふくしま県北魅力体験ツアー」が8月22日から23日にかけて開催され、首都圏などから8人が参加しました。

県北地方を巡る本ツアー2日目には桑折町を訪れ、地域おこし協力隊として移住し、現在夫婦で桃づくりに励む永傳龍規さんの桃畑を訪問。移住のリアルな体験談や、日常の暮らしで感じる町民の温かさなどが語られ、参加者は熱心に耳を傾け、多くの質問が寄せられました。また、県内在住の大学生が企画したクイズでも大いに盛り上がり、ふくしまの魅力を満喫しました。



▲参加者の皆さんが、永傳さんの桃畑で記念撮影

広 告

広 告

広 告

桑折町
LINE
@kooritown

スマホに町からの情報が届く！
お友達募集中



▲友だち追加はこちら

新任 外国語指導助手 ALT

Melody(メロディー)

出身：ジンバブエ



こんにちは、桑折町の皆さん！はじめまして！私の名前はメロディーです。外国語指導助手（ALT）として、皆さんのコミュニティの一員になれることをとても嬉しく思っています。桑折町の住民の皆さんや子どもたちと交流し、楽しみながら学び、新しいつながりを築ける1年になることを心から楽しみにしています。

私の国について

私はアフリカ南部にあるジンバブエの首都、ハラレ出身です。ジンバブエは、豊かな文化と素晴らしい自然に恵まれた美しい国です。「世界自然の七不思議」の一つであるビクトリアの滝や、古代の石造都市であるグレート・ジンバブエ遺跡は世界的に有名です。また、ライオン、ヒョウ、ゾウ、サイ、バッファローの「ビッグ5」をはじめとする壮大な野生動物や、クリケットなどのスポーツを愛する国民性でも知られています。特にクリケットは有名で、世界ランキング8位の実力があります。



ビクトリアの滝

家族について



家族写真

私の家族は5人です。私にとって家族はとても大切な存在です。故郷のジンバブエには、兄弟のプリンスとペイシェンス、夫、そして両親といった素晴らしい家族がいます。彼らは、日本での私の教師としての活動をととても応援してくれています。

経歴と趣味について

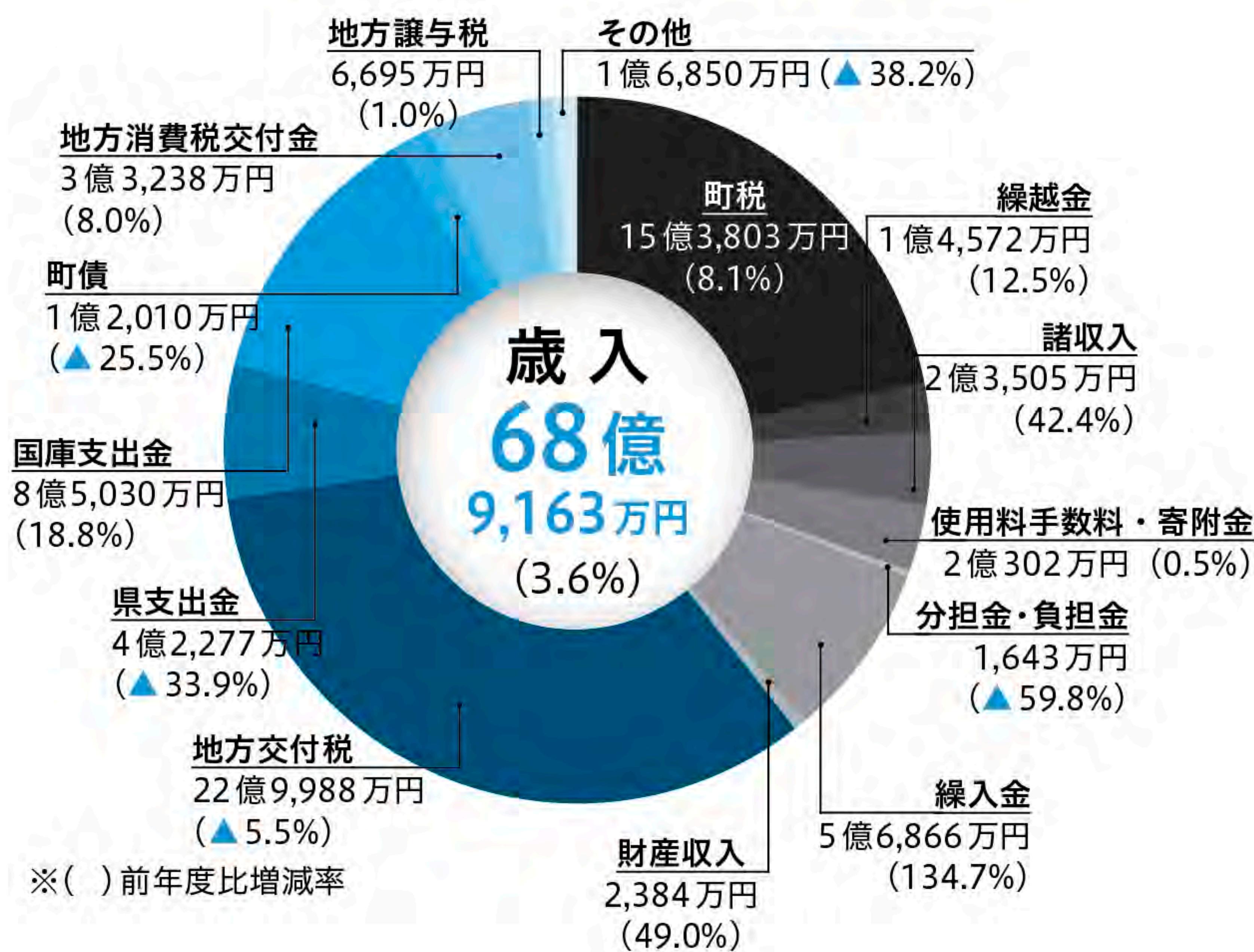
Background & Hobbies



私は演劇を学んできた経験があり、そこから創造的な表現やコミュニケーションへの情熱を抱くようになりました。自由な時間には、演技、ダンス、テニス、そして買い物を楽しんでいます。家でクッキーを焼くのも大好きです！日本に来てからは地元の食べ物を試するのが楽しみで、特にラーメン、ピザ、オレオのミルクシェイクがお気に入りです。

桑折町の子どもたちへの思い

桑折町で教えて、皆さんと私の国の文化を分かち合えることを光栄に思います。ALTとしての私の目標は、子どもたちにとって英語の学習がワクワクするような、魅力的で親しみやすい体験になるようにすることです。子どもたちの世界への好奇心を刺激し、英語を話すことへの自信を育むお手伝いができればと思っています。町で皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！



歳入の特徴

令和7年度歳入決算の主な特徴は、認定こども園設置支援事業の完了により、県支出金が減少した一方で、認定こども園施設運営に対する国庫支出金や、固定資産税などの町税が増加したことにより、歳入総額では2億3,908万円増加しました。

決算とは、皆さんが納付した税金や、国や県からの補助金・交付金などがいくら入ってきて、どのような目的で使ったかを明らかにする「町の家計簿」のようなもので、町の1年間のあゆみ・記録となります。

令和7年度 桑折町の

決算

決算は黒字

町総合計画の中期計画期間の初年度となる令和7年度は、歳入総額68億9,163万円（前年度比3・6%の増）、歳出総額66億2,852万円（前年度比3・9%の増）、歳入歳出差引額は、2億6,311万円となりました。このうち、やむを得ず翌年度繰越事業となった財源6,655万円を差し引いた1億9,656万円が剰余金となり、決算は黒字でした。剰余金のうち、1億円を財政調整基金に積み立て、残り9,656万円を翌年度に繰り越しました。

予算の執行では、事業の重点選択化と経費節減・合理化を図り、国や県からの補助金など特定財源を確保しながら、財源の重点的かつ効果的な配分を行い、健全な財政運営に努めました。

■特別会計決算

会計区分	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	11億3,827万円	11億1,103万円	2,724万円
後期高齢者医療	2億4,020万円	2億3,954万円	66万円
介護保険	17億9,233万円	16億9,689万円	9,544万円
半田財産区	2,553万円	2,553万円	-

※水道事業会計資本的収支の不足額8,593万円は、留保資金、消費税、地方消費税資本的収支調整額および積立金で補てんしました。

※下水道事業会計資本的収支の不足額4,833万円は、留保資金、消費税、地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

■水道事業会計

会計区分	収入	支出	差引額
収益的収支	3億6,975万円	3億290万円	6,685万円
資本的収支	6,650万円	1億5,243万円	▲8,593万円

■下水道事業会計

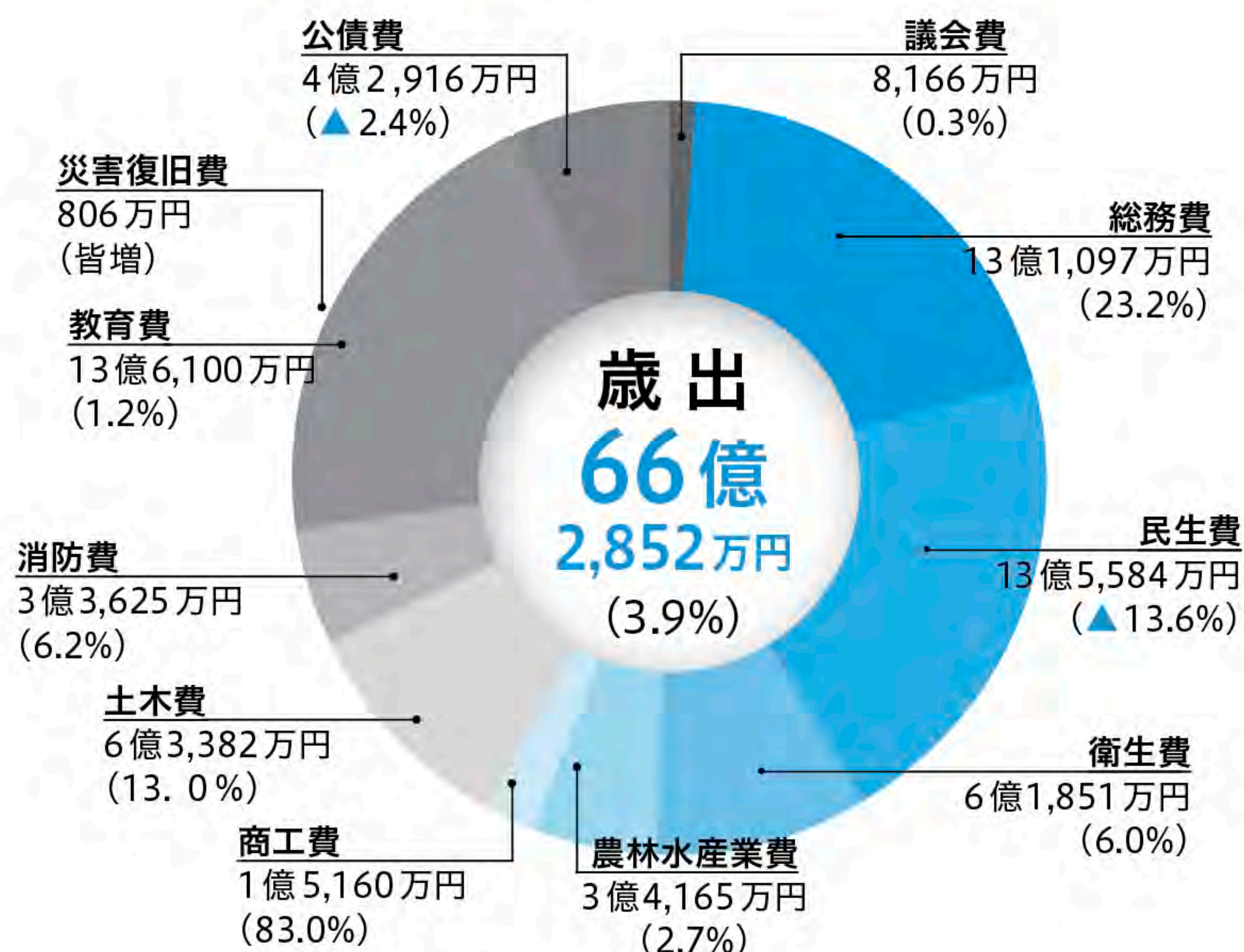
会計区分	収入	支出	差引額
収益的収支	2億4,194万円	2億2,614万円	1,580万円
資本的収支	1億910万円	1億5,743万円	▲4,833万円

■各種基金の残高（令和7年度末）

会計区分	基金名	令和6年度末残高(A)	令和7年度積立額(B)	令和7年度取崩額(C)	令和7年度末残高(A)+(B)-(C)
一般会計	財政調整基金	17億1,906万円	1億3,299万円	2億5,000万円	16億205万円
	取崩し型				
	減債基金	1億3,376万円	5万円	-	1億3,381万円
	その他特定目的基金	11億5,614万円	3億4,274万円	2億5,820万円	12億4,068万円
	定額運用型				
	土地開発基金	1億2,021万円	4万円	-	1億2,025万円
	奨学基金	8,001万円	4万円	-	8,005万円
	合計	32億918万円	4億7,586万円	5億820万円	31億7,684万円
国民健康保険	国民健康保険基金	9,410万円	4万円	-	9,414万円
介護保険	介護給付費準備基金	1億8,005万円	12万円	-	1億8,017万円
半田財産区	財政調整基金	2,050万円	275万円	2,325万円	-

歳出の特徴

令和7年度歳出決算の主な特徴としては、醸芳保育所の閉所により民生費が減少した一方で、(仮称)歴史観光交流センター整備事業や橋梁修繕事業による土木費の増加、こおり生活応援商品券発行事業による商工費の増加などにより、歳出総額では2億5,169万円増加しました。



性質別歳出内訳 ※ () 前年度比増減率

41.0% (▲0.5%)	義務的経費 27億2,293万円 人件費 13億7,473万円 扶助費 ※1 9億1,765万円 公債費 4億3,055万円 ※1 児童・高齢者・障がい者・生活困窮者を福祉の面で支えるお金
10.0% (▲2.9%)	投資的経費 6億6,204万円 普通建設事業費 6億5,398万円 災害復旧事業費 806万円
49.0% (3.4%)	一般的経費 32億4,355万円 物件費 13億1,629万円 繰出金 ※2 5億7,545万円 補助費など 9億1,048万円 その他 4億4,133万円 ※2 一般会計から他会計や各種基金へ繰り出すための経費

町民1人あたりの歳出決算額

費目	決算額	対前年度増減額
民生費	126,643円	▲17,409
総務費	122,452円	24,755
教育費	127,125円	3,644
土木費	59,203円	7,702
衛生費	57,772円	4,210
公債費	40,086円	▲255
消防費	31,407円	2,353
農林水産業費	31,912円	1,377
災害復旧費	753円	753
商工費	14,160円	6,557
議会費	7,627円	155
諸支出金	0円	0
合計	619,140円	33,842

※令和8年3月31日現在の人口10,706人をもとに算出

用語の説明

【一般会計】

福祉や教育、土木といった一般的な事業に使われ、町の事業の基本となる会計

【自主財源】

町税や使用料など、町が自主的に収入できるお金

【依存財源】

地方交付税など、国や県の意味によって額が決められ、割り当てられるお金

【町税】

住民が町に納める税金

【繰入金】

各種基金や他会計から一般会計へ繰り入れるお金

【地方交付税】

自治体の財政力に応じ、国から交付されるお金

【国庫・県支出金】

特定の目的のために、国や県から交付されるお金

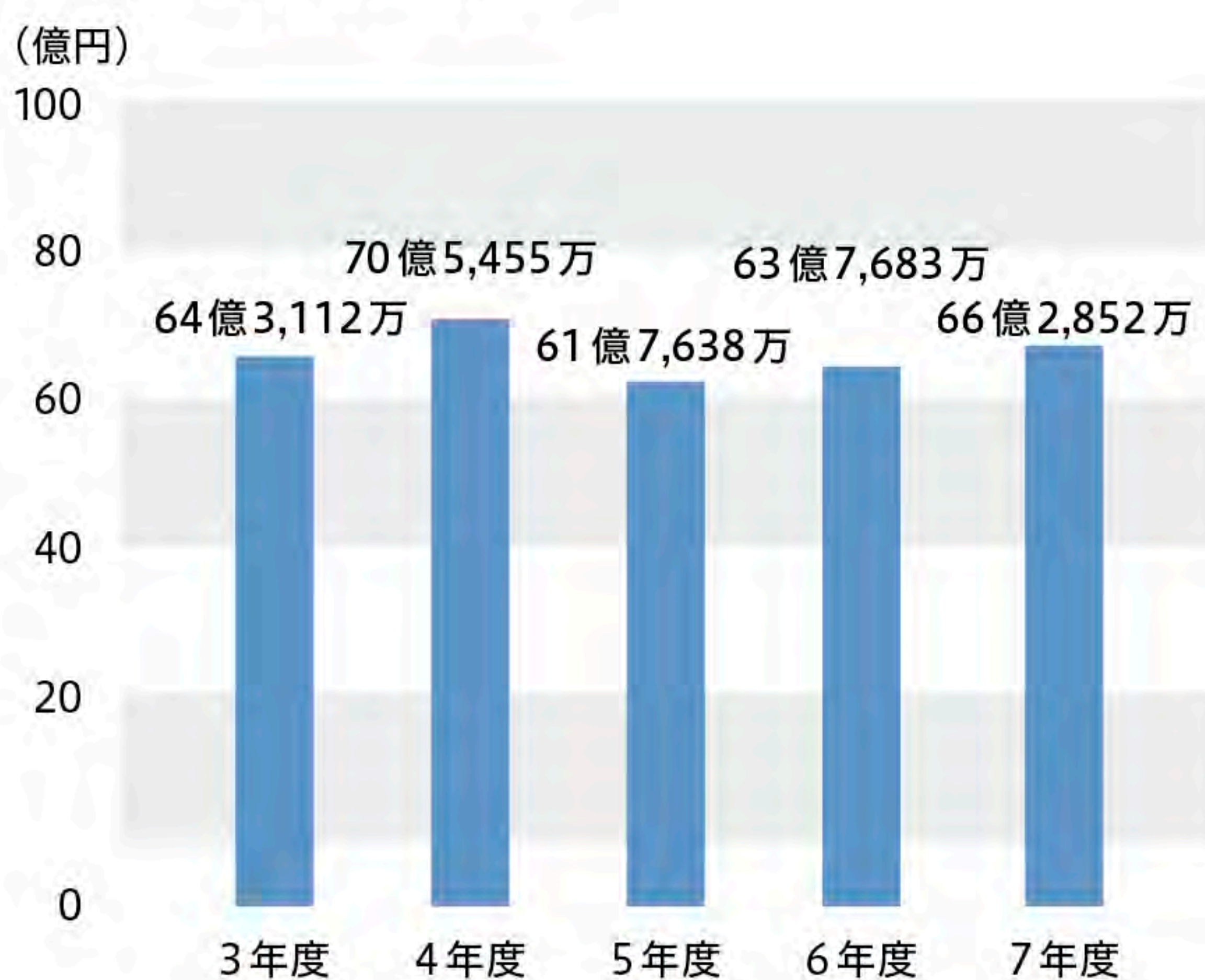
【町債】

国や銀行などからの借入金

【公債費】

町債の返済に使うお金

歳出決算額の推移



令和7年予算 主な使いみち

重点プロジェクト	(単位：万円)
献上桃の郷産地維持および農家所得向上	3,996
避難所生活環境改善事業	1,980
防災関連機器整備事業	1,169
再生可能エネルギー導入推進	402
こおり健康楽会事業	541
「桑折版ネウボラ」事業推進	3,680
学校教育推進事業	12,356
シティプロモーション戦略推進	1,864
奥州こおり宿楽市楽座in山車フェス事業	1,001
(仮称) 歴史観光交流センター整備事業	3,459
活力と賑わいに満ちたまちづくり	
農業の振興（新規就農者および後継者育成・支援事業、有害鳥獣対策事業 など）	10,161
商工業の振興（商店街活性化支援、事業者経営支援 など）	6,071
土地利用の推進（緑地公園維持管理事業、都市計画図更新事業 など）	2,385
危機管理に備えた安全安心のまちづくり	
消防・防災の強化（伊達地方消防組合運営負担金、町消防団運営費 など）	28,649
生活安全対策の推進（防犯灯整備・維持管理事業、交通安全対策事業 など）	901
暮らしと自然が調和した豊かさを実感できるまちづくり	
道路・交通ネットワークの整備（町道・水路維持管理事業、町道新設改良事業）	27,484
居住環境の充実（安全・安心な住環境づくり事業、給水設備整備事業 など）	3,517
環境共生の推進（かわまちづくり事業、環境保全推進事業）	621
森林環境の保全（森林環境保全事業、森林環境交付金事業）	2,909
環境衛生の充実（伊達地方衛生処理組合負担金、一般廃棄物収集運搬業務委託）	12,488

健康長寿で元気なまちづくり	
健康づくりと医療の推進（生活習慣病重症化予防事業、各種保健事業、保健福祉センター長寿化）	13,396
地域福祉と障がい者福祉の推進（社会福祉協議会事業補助金交付事業、障がい者福祉事業）	35,913
高齢者福祉の推進（敬老の日記念事業、「献上桃の郷」おでかけパス利用助成事業 など）	1,866
生涯学習の推進（生涯学習推進事業、社会教育施設管理運営）	5,146
生涯スポーツの推進（生涯スポーツ推進事業、社会体育施設管理運営）	9,231
子どもを大切に作るまちづくり	
子育て支援の充実（こども医療費助成事業、妊婦一般健康診査・新生児聴覚検査 など）	5,656
乳幼児保育と教育の充実（認定こども園運営支援事業、幼稚園預かり保育運営事業 など）	33,814
学校教育の推進（一人一人を大切にする温かい教育推進、学力向上対策事業 など）	10,938
交流で絆を育むまちづくり	
シティプロモーションの推進（観光交流情報発信事業、観光地周遊デジタルスタンプラリー事業 など）	256
歴史まちづくりの推進（歴史案内人の育成と体制の充実、半田銀山の歴史漫画製作事業 など）	462
計画の推進に向けて	
健全で持続可能な財政運営（ふるさと納税受付業務及び返礼品発送等事業）	6,365
行政機能の充実強化（住民票などコンビニ交付サービス、デジタルデバйд対策事業）	284
誰もが参加できるまちづくりの推進（町内会・住民自治活動の活性化 など）	543
広報・広聴の充実（広報紙などによる情報発信業務）	1,279



令和8年度 一般会計上半期予算状況

今年度の当初予算総額は66億7,410万円でしたが、その後の予算補正により9月末の予算現額は、67億9,568万円となりました。

予算補正の主なもの

(仮称) 歴史観光交流センターデジタル情報発信強化事業	5,535万円	福祉施設等エネルギー等価格高騰対策支援金	494万円
農業災害対策事業（果樹特別対策）	2,600万円	財産区記念碑設置工事	150万円

令和7年度町財政の
「健全化判断比率」
「資金不足比率」
「経常収支比率」

財政健全化法に基づく指標には、健全化判断比率、資金不足比率がありますが、そのうち、実質公債費比率、将来負担率は基準値内であり、公営企業（水道・下水道事業）会計の資金不足比率も資金不足がないことから、財政の健全性が保たれています。実質公債費比率は、過去に借りた地方債の償還終了などにより、地方債残高が減少し、0.8ポイント低下。将来負担率は、町債償還の着実な進展による借入金残高の減少などにより算定されませんでした。

実質公債費比率・将来負担比率ともに基準値内であり、
財政の健全性が保たれている 状況です。

(単位：%)

区 分		5年度	6年度	7年度
健全化判断比率	実質赤字比率 (15.0)	－	－	－
	連結実質赤字比率 (20.0)	－	－	－
	実質公債費比率 (25.0)	9.4	8.8	8.0
	将来負担比率 (350.0)	－	－	－
資金不足比率 (20.0)	水道事業会計	－	－	－
	下水道事業会計	－	－	－
経常収支比率		89.4	88.5	88.0

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は、赤字額がないため「－」と記載しています。将来負担比率は、マイナスとなり負担が発生していないため「－」と記載しています。資金不足比率は、資金不足がないため「－」と記載しています。
() 内は、早期健全化基準であり、これを超えた場合は、財政健全化団体（黄色信号）として自主的・計画的な改善が義務付けられています。

実質公債費比率

一般会計などが負担する地方債償還金（借金の返済）の標準財政規模※1に対する割合の3か年平均値。町が年間どのくらいを借金返済に充てているかを指標化したもの。家計に例えれば、借金返済額の年収に占める割合。

将来負担比率

一般会計などが将来負担する実質的負債の標準財政規模※1に対する割合。将来負担見込額から基金などを控除したものが年間収入の何%に相当するかを指標化したもの。家計に例えれば、借金残高の年収に占める割合。

経常収支比率

経常的経費(人件費や扶助費など)の経常的に収入される一般財源に対する割合。財政構造の弾力性を指標化。比率が低いほど新規事業に充てられる。家計に例えれば、生活費など固定費の給料に占める割合。令和7年度県市町村平均は90.7%。

※1 標準財政規模…その地方公共団体が標準的な行政活動を行う上で通常見込まれる一般財源（使途の特定がない財源）の規模 [桑折町はおおむね39億円程度]

町債の状況

町債残高は、実質公債費比率と将来負担比率に大きく関わってきます。右記のグラフは、過去3年間の各会計の推移です。

残高の推移



令和7年度末 町債などの残高

会計区分		6年度末残高(A)	7年度借入額(B)	7年度償還元金(C)	7年度末残高(A)+(B)-(C)
町債	一般会計	40億8,515万円	1億2,010万円	4億1,349万円	37億9,176万円
	水道事業会計	6億6,509万円	6,650万円	7,001万円	6億6,158万円
	下水道事業会計	11億6,309万円	2,590万円	1億3,586万円	10億5,313万円



「ふくしま健民アプリ」を活用して 楽しく健康づくり！

4月から新しくなった「ふくしま健民アプリ」は、福島県在住の方を対象に、日々の歩数や健康活動を記録してポイントを貯める健康づくりアプリです。皆さんの健康づくりを楽しくサポートする機能が満載で、貯まったポイントでデジタルギフトや特産品など、素敵な景品に応募することができます。

今後は、アプリを活用した“町独自の健康づくりポイント事業”も予定しています（詳細は決定次第お知らせします）。この機会にアプリを活用した「健活」を始めてみてはいかがでしょうか。



**ふくしま
健民アプリ**

**健民アプリが
新しくなりました！**

～あなたの健康づくりを楽しくサポート～

アプリの
ダウンロードは
こちらから！



※「ふくしま健民アプリ」はヘルスケアアプリ「kencom（ケンコム）」を通じて提供されます。

※景品に応募するには、「ふくしまポイントクラブ」との連携が必要です。
連携方法はこちら▶



ふくしまポイントクラブ
Fukushima Point Club

11月8日（日）イコーゼ！で開催する「こおりヘルスアップDAY2026」において、「ふくしま健民アプリ」特設ブースを設ける予定です。活用方法などこの機会にぜひご相談ください。

- 「ふくしま健民アプリ」の他にも、従来の紙の記入台紙による「こおり健康ポイント」で健康づくりを応援します。

献上桃の郷。 桑折町

食・運動・社会参加！

「こおり健康楽会」
**こおり健康ポイント
カード**

氏名	
住所	桑折町
電話	

桑折町役場 健康福祉課 健康増進係
☎ 582-1133

役場 de ヘルスアップ！

～各種測定機器をとり揃えています。ぜひ役場1階に足を運んでみてはいかがでしょうか～

健康測定のおすすめ

利用料
無料

まずは自分の体をよく知り、健康改善へつなげていくため、だれでも気軽に健康状態をチェックできる測定を行っています。

1. インボディ（体成分測定）

体重・筋肉量・体脂肪量・内臓脂肪レベルなどを、約30秒で測定できます。部位ごとの筋肉や脂肪のバランスも分かるので、健康づくりの参考に最適です。

※測定できない方：ペースメーカー使用中、妊娠中の方

※金属が体内にある方は数値に誤差が出る場合があります。

2. ベジチェック（野菜摂取量チェック）

緑黄色野菜を食べると野菜に含まれる成分（カロテノイド）が体に吸収され、やがて皮膚に蓄積されます。ベジチェックでは、皮膚のカロテノイド量を測ることで、普段の野菜摂取量を推測できます。

3. 血管年齢測定

指を入れて約20秒待つだけで、自分の血管年齢が分かります。

4. 「脳体力」トレーニング

タブレットを使用し、脳トレアプリや認知機能のチェックをどなたでも気軽に体験できます。

5. 足の握力測定

足趾（そくし）で握る力を測定します。足の握力は、身体の安定性や転倒予防など、日常生活において重要な役割を果たしています。

■測定場所：桑折町役場1階 健康福祉課窓口（随時利用可）

※団体での利用は事前にご連絡いただくとスムーズに測定できます。

町事業で使用している場合もありますのでご了承ください。



役場deヘルスアップ！～利用者インタビュー～

お名前：石幡 詩帆さん、正磨くん、親子

Q 測定してみようと思ったきっかけは何ですか？

A たまたま来庁して見かけたから。

Q 測定してみてもいいかなと思いましたか？

A 自分の立ち位置が分かってよかったです。測定もスムーズでした。

Q 測定結果を見てどう感じましたか？

A 思っていたことと結果にギャップ（体脂肪が多い、野菜は意外に摂れているなど）があり驚きでした。

Q 測定後、生活習慣で意識したことや変えたことはありますか？

A 運動意識が高まり、野菜をより多くとろうと思いました。

Q 利用したことがない方へメッセージをお願いします。

A 今の自分を知ることができるので、気軽に役場に行ってまず測ってみてください。



お名前：（匿名）30代ご夫婦

Q 測定してみようと思ったきっかけは何ですか？

A 知人から、役場に行けば無料でインボディ測定ができると聞いたから。

Q 測定してみてもいいかなと思いましたか？

A 基礎代謝量など、自分の健康状態の“見える化”に繋がりました。

Q 測定結果を見てどう感じましたか？

A 食事や運動など健康への努力を継続したいと感じました。

Q 測定後、生活習慣で意識したことや変えたことはありますか？

A 良い結果を受けて、モチベーション維持に繋がりました。

Q 利用したことがない方へメッセージをお願いします。

A まずは自身の体を知ることから始めてはいかがでしょうか。

NEWS

◎ヤングケアラーってどんな人？

本来は大人が担うような家族の世話や介護、家事、きょうだいの面倒などを日常的に行っているこども・若者のことを「ヤングケアラー」と言います。

ヤングケアラーを知っていますか？



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目の離せない家族の見守り・声かけ・気づかいなどの情緒的ケアをしている。



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。



障がいや病気のある家族に代わり、家計を支えるために働いている。



精神疾患やアルコール・薬物・ギャンブルなどの問題を抱える家族の情緒的ケアや周囲との調整などを行っている。



がん・難病のほか慢性的な病気の家族の看病をしている。



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

出典：こども家庭庁「ヤングケアラー特設サイト」より

◎「もしかして…」と思ったあなたへ

家族を支えることは素晴らしいことです。でも、そのために以下のような状況になっていませんか？ ころやからだに大きな負担がかかっているサインかもしれません。

- あまり友達と遊べない
- 自分の時間がない、自分のことで精一杯
- 希望の進路を諦めかけている
- 寝る時間が足りない
- 宿題や勉強をする時間がない
- 学校に行きたくても行けない など

「誰にも言えない」「私が頑張るしかない」と、一人で抱え込んでいませんか？ 少しでもしんどいと感じたら、いつでも相談してください。あなたは一人ではありません。

◎周りの大人のみなさんへ

ヤングケアラーは、表面化しにくい課題です。「最近疲れているな」「様子がいつもと違うな」と感じたら、「元気？」「何か困っていることはない？」と声をかけてみてください。

周囲の大人が気づき、話を聴き、手を差し伸べることで、こどもたちが「頼ってもいいんだ」と安心し、適切な支援につながる第一歩となります。

【相談窓口】ひとりで悩まず、まずはご相談ください（秘密は厳守します）。

- ✓ LINE 相談窓口『ふくしま親子・ヤングケアラーのための相談』（LINE での相談）
- ✓ 児童相談所相談専用ダイヤル ☎ 0120-189-783 （24時間受付）
- ✓ ふくしま 24 時間子ども SOS ☎ 0120-916-024 （24 時間受付）
- ✓ 桑折町こども家庭センターすくすく ☎ 582-6045 8:30～17:15 月～金（祝日を除く）《LINE 相談窓口》



管理栄養士のおすすめレシピ

パプリカご飯



塩分
0.6g

ここが
ポイント！

彩りが良く食欲をそそる一品です。パプリカは、豊富なビタミンCと抗酸化作用があるビタミンA・Eが同時に摂れる優れた野菜です。美容にもうれしい効果が期待できますので、積極的に摂ると良いでしょう。

材料（4人分）

- ・米…………… 2合
- ・コーン缶…………… 40g
- ・あさり缶…………… 40g
- A
 - ・だし汁…………… 480cc
 - ・干しいたけ…………… 2枚
 - ・バター…………… 20g
 - ・スキムミルク…………… 15g
 - ・板昆布…………… 約10cm
- B
 - ・赤パプリカ…………… 60g
 - ・黄パプリカ…………… 60g
 - ・枝豆…………… 40g
 - ・塩…………… 少々

作り方

- ①米はとぎ、ザルにあげておく。
- ②干しいたけは水でもどしてせん切りにする。
パプリカは約2cm長さのせん切りにし、枝豆と一緒にゆでておく。
- ③炊飯器の内釜に、米・コーン・あさり缶（汁も入れる）・Aを入れて炊く。
- ④炊きあがったご飯にBを混ぜ合わせる

【1人分の栄養価】 エネルギー 349kcal/たんぱく質9.9 g / 脂質5.8 g / カルシウム67mg/鉄4.1mg/ 塩分0.6g

インフルエンザ予防接種

ワクチンの接種期間は10月1日～12月28日です。接種を希望する人は、直接医療機関に予約をして接種してください。

	高齢者	子ども・妊婦
対象者	65歳以上の人、60歳から64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器などに重い障害があり身体障害者手帳1級相当の人	生後6か月～18歳（高校3年生相当年齢）及び妊婦
自己負担・助成額	自己負担額 1,500円 （生活保護世帯は無料）	町助成額 1回あたり 1,000円 （13歳未満は2回分助成）
実施医療機関	県内の指定医療機関（主に内科系）	伊達郡・伊達市・福島市の指定医療機関

問合せ先 健康福祉課 健康増進係・子育て支援係 ☎ 582-1133

広 告

栄養成分表示を活用

「栄養成分表示」の正しい見方を学ぶ

成人講座「健康作りに活かす栄養成分表示の見方」が7月28日、イコーゼ！で行われ、34人が参加しました。講師は県北保健福祉事務所の主任栄養技師、嶋原賢一さんが務めました。

講座では、はじめに加工食品表示の「栄養成分表示」には必ず表示される5項目や表示法のルールがあること、また、それぞれの成分が体にとってどのような働きを持つのかについて説明がありました。

続いて、カップうどんの成分表示をもとに、どの食品と組み合わせれば必要量を摂ることができるか、具体的な説明が行われました。参加者からは、「『栄養成分表示』を見てから購入しようと思う」「毎日の食事の献立作りに活かしたい」といった感想が聞かれました。

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより



青春時代へ再び！

S A W A の優しい歌♪

「ふれあいコンサート」が8月22日、イコーゼ！で行われ、45人が参加しました。福島県フォークソング協会所属のバンド「SAWA」が、1970～80年代の懐かしい名曲の数々を、優しい歌声とギターの演奏で披露しました。

リクエスト曲に応える場面もあり、参加者は一緒に歌ったり、手拍子をしたりしながら楽しいひとときを過ごしました。

参加者からは「若い頃に歌った曲ばかりで楽しかった」「みんなで声を出して歌うって、楽しい」といった感想が聞かれ、会場は笑顔と歌声に包まれました。



シミュレーターで実践！

安全な道路の歩き方

成人講座「高齢歩行者に対する交通安全教室」が8月26日、イコーゼ！で行われ、12人が参加しました。

この講座は、高齢者の交通事故防止を目的に開催されました。参加者はまず、道路を安全に歩くために日頃から注意すべきポイントや、安全な横断方法について学びました。その後、専用の歩行環境シミュレーターを利用した体験型の学習を実施しました。実際の道路状況を再現した画面を見ながら、左右の安全確認や横断歩道の渡り方を一人ずつ実践しました。

参加者からは「体験することで危険な場面がよくわかった」といった声も聞かれ、交通安全への意識を高める有意義な機会となりました。



～絵本は心を育てる栄養です～

お家で実践！読み聞かせテクニック

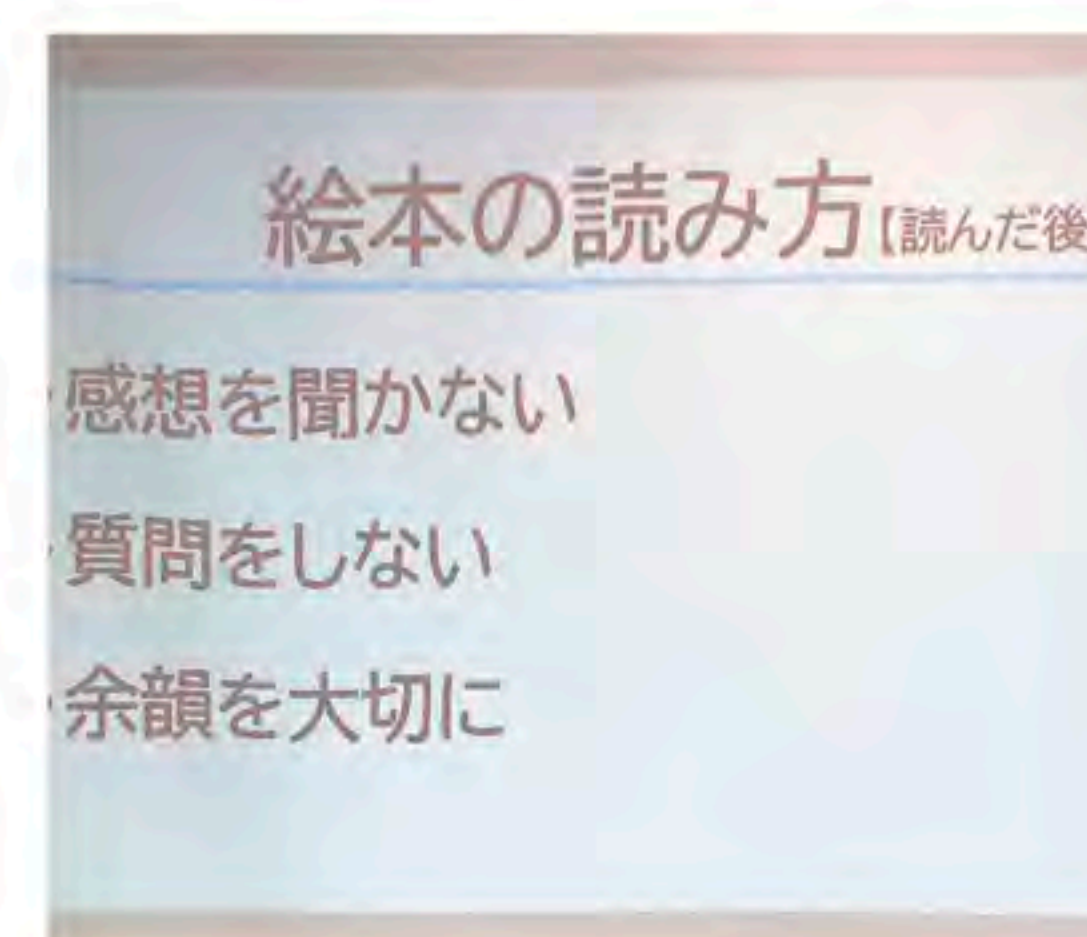
成人講座「お家で実践！読み聞かせテクニック」が8月4日、イコーゼ！で行われ、17人が参加しました。

福島県立図書館の梅津主任司書を講師に迎え、参加者は、子どもを読書へと誘う読み聞かせの技術について学びました。講座では、読み聞かせの定義や効果、絵本の種類についての解説に続き、梅津主任司書がやさしく落ち着いた声で実演。「過剰に演じる必要はなく、文章をゆっくり丁寧に読み、解釈は子どもに任せることが大切」と話しました。

また、おすすめ絵本については「新しい本が必ずしも良いわけではなく、昔からある絵本にこそ良書が多い」と紹介。

子どもに対して本の質問・感想を尋ねないことや、絵本に補足的な解説を交えて読まないことなど、専門家ならではの助言に、参加者は驚きつつも笑顔でうなずき合っていました。

読み聞かせの常識が覆る、新鮮な学びの多い講座となりました。





図書だより

図書館よも～よ ☎582-5388

今月のおすすめ

日常に潜む『2つの見えない仕組み』

◆『アルゴリズムの査証』 海堂 尊：著 宝島社

「システムが選んだ病院で、命は救えるか？」

一般書



研修先の病院をAI（アルゴリズム）が決める時代。第一志望の東城大学医学部附属病院にマッチングされた研修医・禅波冬紀を待ち受けていたのは、働き方改革と人員不足で大混乱に陥った救命救急の現場だった。効率化を求める「システム」と、泥臭く命と向き合う「人間」の対立。シリーズファンはもちろん、現代の「AI vs 人間」の構図に興味がある人にも刺さる、興奮必至の医療ミステリーです。

◆『いのちのたべかた』

だれも教えてくれない、世界のヒミツ』

森 達也：作 ヨシタケシンスケ：絵

角川つばさ文庫



児童書

ただの“食べものの本”ではなく、私たちが毎日口にしているものの裏側にある、いのちの流れを見つめ直す一冊として読むと、ぐっと気になってきます。森達也さんの作品が、今回の新装版では読みやすく手に取りやすい形になっていて、牛や豚のお肉がどうやって食卓に届くのか、そしてその先にある命の重みを、考えるきっかけとして描いています。さらに、ヨシタケシンスケさんの絵が入ることで、重たいテーマでもページを開きやすくなっているのが魅力です。

読書週間企画

よも～よ しおりくじ

遊学館よも～よでは、10月27日から11月9日の読書週間に合わせて、「しおり」をモチーフにした「しおりくじ」を配布します。

期間中、来館して本を借りると、1日1回手作りの「しおりくじ」を引くことができます。くじの内容によって景品がもらえます。

今回から、新しいよも～よオリジナルグッズ「ロゴ入りブックカバー」が登場！他にも選べる景品を用意していますので、期間中何度も足を運んでみてください。この機会に沢山の本に出会い、読書の幅を広げてみませんか。



しおりは、グラデーション・金色和柄・カラフル果物の3種類の絵柄から選べます。全てにホタピー入り！

Information



歴史だより

Youtube で巡る桑折の歴史

桑折町の歴史をYouTubeで学ぶことができます。「半田銀山シンポジウム」（安彦良和氏ほか出演）や、「桑折西山城シンポジウム」（中井均氏・村井美樹氏ほか出演）を公開中。また、城郭考古学者・千田嘉博先生による桑折西山城の解説など、見どころが満載です。スマホでは下記二次元コードから。パソコンでは「桑折町の歴史紹介チャンネル」で検索するとご覧いただけます。



マルベリーこおり

問事務局 ☎582-3129

ノルディックウォーキング教室

参加者募集

過ごしやすくなってきた今こそ運動のチャンス！

日頃の運動に、2本のポールを使って歩く“ノルディックウォーキング”を取り入れてみませんか！ポールを使ったストレッチや歩き方を丁寧に指導いたします。



■ 開催日 毎週木曜日

■ 時間 9:30 ～ 11:30

■ 場所

《元気に歩くロングコース》 奇数週／だてかベジフル前

《ゆったり歩くショートコース》 偶数週／ふれあい公園

■ 参加料 会員 500円／未会員 700円

※別途レンタルポール 300円

Dreams come true.

わたしの夢



佐藤 煌太^{こう た}さん 釧路中3年生

声と挨拶で明るい気持ちに——
人を元気にする大人を目指して

私の夢は、人を明るくして元気を与えられる職に就くことです。きっかけは二つあります。一つは、ラーメン屋に入ったときの元気な挨拶でした。その時、声だけで心が明るくなる経験をしました。もう一つは、学校の先生です。勉強は面倒なイメージがありますが、先生が楽しく教えてくれるから、しっかりと学ぶことができます。こうした経験を通じて、自分も人を明るい気持ちにさせられる大人になりたいと思うようになりました。そのため、日頃から第一印象となる挨拶を意識し、自分も相手も明るい気持ちになれるよう、地域の人にもしっかりと挨拶するよう心がけています。夢はまだ明確に定まっていませんが、人に元気を与えられる職を目指して、安心と信頼を届けられる大人になるよう、これからも進んでいきたいと考えています。

選挙の結果をお知らせします

9月20日執行の桑折町長選挙および桑折町議会議員補欠選挙は、9月15日の告示日において、届出のあったそれぞれの選挙において候補者が1人であるため、無投票となりました。

町長選挙

	候補者名
当選	高橋宣博

経歴については6ページをご覧ください。

町議会議員補欠選挙

	候補者名
当選	和泉真司

無所属、新人
会社役員、桑折町商工会青年部長



和泉真司

町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和8年8月 **1,059 g** 前月比+21 g
(令和7年8月 987 g 前年比+72 g)

生ごみはぎゅっとひと絞り!ごみの減量にご協力をお願いします。

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合
のホームページで検索



広 告



ごみの少ない町へ、ごみの出し方教室を開催しています

町では、ごみ減量化の推進や分別知識普及のため、職員を派遣し、ごみの出し方教室を行っています。教室では、可燃ごみに含めてしまいがちな資源物の分別方法やワンポイントアドバイス、町の補助金制度などについて具体的にお伝えしています。

9月は商工会女性部、サロン上成田で開催し、分別方法の紹介や参加者同士で減量についてのアイデアを出し合いました。参加者からは、ごみ減量のために「生ごみは十分水を切ってから出すよう気を付けたい」や「紙ごみの分別を徹底したい」、「家族や友人に広めたい」などの感想が出ました。

開催を希望する人は、生活環境課まで、気軽に問い合わせてください。

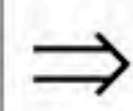


◀ 商工会女性部



サロン上成田 ▶

すぐにできるごみ減量術について
町の公式 YouTube で紹介しています。

ともに創る、**未来**
こおりの

半田地区住民自治協議会で防災合宿が、7月25日から26日にかけて行われました。

この取り組みは、防災意識の向上や防災倉庫の活用を図るため、平成30年度から半田醸芳小学校の4年生を対象に実施しています。

今年度は、児童5名と保護者が参加し、防災倉庫の見学や個室型テントの組み立て、非常食の試食や50人分のカレーの炊き出し訓練を実施しました。また、半田公民館内を避難所に見立て、設営したテントで一晩を過ごし、最後はテントなどの片づけまでを一連の避難所生活として体験。いざというときに、慌てずに行動できるよう親子で実践的な防災力を養いました。

住民自治協議会の取り組み



▲配膳する際にも、お皿に袋を被せて洗い物を減らすなど、災害時の対応を学びました。

広 告

10 OCT 2026

くらしのカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
●成人講座 ●子ども向け講座 ☑休日当番医 ◆母子手帳交付 すくすくの日 ☎582-6045へ事前にご連絡ください。 			30 ・特定健診 ・後期高齢者健診 ・各種がん検診	1	2 ◆	3 ・醸芳幼稚園運動会 ・西山城草刈りボランティア
4 桑折町・県北地方防災訓練 ☑おの整形外科クリニック ☎527-1055	5 ・特定健診 ・後期高齢者健診 ・各種がん検診	6	7 ・広報10月号発行 ・お知らせ版発行 ・誰でもできる笑いヨガ	8	9 ◆ 福島県知事選挙期日前投票（～24日まで）	10
11 ☑神岡クリニック ☎586-1318	12 スポーツの日 ☑桑名医院 ☎583-3024	13 健康チェック＆相談日	14 ・オレンジカフェ ・離乳食教室 ・秋の館長杯ボッチャ大会	15 4・7、10・11ヶ月合同健診 (R7年10・11月、R8年2・5月生)	16 ◆	17 小学校学習発表会
18 県北地方植樹祭（こもれびマーケット） ☑ながえクリニック ☎575-1118	19	20	21 お知らせ版発行	22	23 ◆ 高血圧予防食講座	24 醸中祭
25 ・金ばれんパレード ・消防団検閲 ・福島県知事選挙投票日 ☑もり医院 ☎577-7780	26	27 レディース検診	28	29 すくすくカフェ	30 ◆	31 桑折町文化祭

【編集後記】

▶朝から雨が降り続いていた盆フェス。この空模様で、どれくらい人が来て、どのくらい盛り上がるのか不安でした。しかし蓋を開けてみると、開幕から多くの人を訪れ、盆踊りが始まる頃には演者や参加者の熱気からか雨もほぼ止み、大盛況で終幕を迎えることができました。撮った写真の総数は7,785枚。そこから写真の選別をする作業が非常に困難を極めました。盆フェスを振り返りつつ、楽しみながら画像を選ぶことができました。（武氣）

◆人口（前月比）9月1日付

人口	計	10,691人	(-3)
※住民基本台帳 /外国人含む	男	5,184人	(+1)
	女	5,507人	(-4)
世帯数		4,682世帯	(+8)
転入	28人	出生	2人
転出	21人	死亡	12人

◆今月の納税

- ・町県民税（普通徴収3期）
- ・国民健康保険税（普通徴収4期）
- ・介護保険料（普通徴収4期）
- ・後期高齢者医療保険料（普通徴収3期）

期限 **11月2日** 日

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長（毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。）

※当日午後5時までに税務住民課（☎582-2114）へ要予約。